熊歯会報

Kumashi Kaihou

2011
8
August
No.664

熊本県歯科医師会

熊歯会報 8月号

2011

―表紙に寄せて―

平日にもかかわらず人が、思ったより人が多いように思えました。節電の意識でしょうか（くまもとエミナースにて）（H.K）

歯科医師の倫理綱領

われわれ歯科医師は、日頃より歯科医学および歯科医療の研鑽を通じて培った知識や技術をもって、人々の健康の回復と疾病の予防のために貢献するものである。

一、専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の実践に務める。

一、専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、常に愛情を持って患者のために社会的使命を果たすように努める。

一、自己の知識、技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民の健康向上のために努める。

社団法人　日本歯科医師会

もくじ

巻頭言（専務理事　渡辺　賢治）…… 3

理事会 …… 4・5

各郡市新執行部紹介 …… 6～8

お知らせ …… 9

委員会紹介 ……10・11
（センター・介護、医療対策）

郡市会だより ……12～14
（八代、荒尾、天草、玉名）

会務報告 ……15～17

「歯科医療の存在意義を示す時」

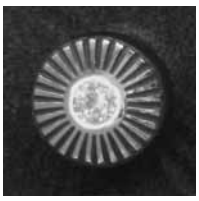
噴煙

専務理事　渡辺　賢治

日本歯科医師会のシンボルマークは皆さんご存知のことと思います。

1963年（昭和38年）、60周年記念行事で一般会員から公募し制作されたもので、 中心のサファイヤは当時の都道府県歯科医師会の数の46面にカットされ、サファイヤを囲む円は日本歯科医師会の「日」を表しています。また、金色の放射線28本は歯の数を表象しています。

現在、「徽章（きしょう）」ならびに「日歯会員之章」として使われています。「徽」は「旗印」の意味、「章」は「模様」の意味があり、日本歯科医師会会員の証として衣服に付ける徽章（バッジ）があります。



日本歯科医師会会員之章は2002年（平成14年）より、会員の歯科医院に掲げてあります。ステンレス地の中心に、日本歯科医師会シンボルマーク、右上に8020ロゴマークがデザインされています。この会員之章は、国民の皆様が安心して歯科治療を受けていただける証です。

同様に、本県独自の「安心・安全歯科医療推進制度」の基準達成証は、会員が取り組む歯科医療への研鑽と努力の証であり、県民の皆さまへの信頼の証です。

医療連携が叫ばれる中、医療関係者には勿論のこと県民、行政、団体に対し、歯科医療の存在意義、存在価値をアピールしていく必要があります。歯科医療・保健・介護の充実が国民の健康寿命の延伸に寄与できる、生きる力を支える生活の医療であることを実証していく必要があるのです。

昨年11月には「熊本県　歯および口腔の健康づくり推進条例」が施行され、地域歯科保健の様々な取り組みが始まっています。国においては、待ちに待った「歯科口腔保健法」が今国会で成立しました。

国や自治体で制定された法令や条例という旗印の下、共通の証を掲げ、現場である診療所においても、県歯科医師会の組織的な事業においても、また郡市歯科医師会においても、あらゆる可能性のある機会を有効に活用し、「歯科医療」を強力にアピールしていく必要があり、そのことが歯科医療界の躍進と繁栄に繋がると考えます。

余談ではありますが、先日宮城県に東日本大震災被災者の遺体確認作業に行かれた先生方の報告の中で「県歯科医師会のユニフォームがなかったので出動者も受け入れ側も混乱した」との発言がありました。団体としての区別・識別、更には団結力や行動力、使命感を強めるにはそれなりの旗印や形が必要だと感じました。

私たち歯科医師、歯科医師会は歯科医療に対する真摯な態度と姿勢が大切であり、患者さんやスタッフ、県民、行政、他団体に対し感謝と思いやりの心を持ち、仁義（道徳）の上に立った行動や発言が望まれます。対立からは対立しか生まれません、互いの立場を理解し、目的・目標を共有しみんなで考え行動することで歯科医療を理解してくれる仲間を一人でも多く作る必要があります。「私利」だけではなく「利他」「公益」との合一が歯科界の進むべき道ではないでしょうか。

会員の皆さんも徽章（バッジ）を付けませんか、県歯事務局で販売しています。値段は1.900円になりますが、それだけの価値はあると思います。「歯科医師」たる「歯科医師会会員」たる気概があふれてくるのではないでしょうか。

そして私たち県歯会役員は伝統ある徽章を胸に、誇りと情熱をもって会務を執行していきたいと考えます。

理事会報告

臨時代議員会・総会に向けて

― 第５回理事会 ―

７月27日（水）午後７時より県歯会館　第１会議室において、浦田会長他全役員出席のもと議長を浦田会長、議事録署名人を前田、牛島理事として第５回理事会が開催された。

開　会：宮坂副会長
挨　拶：浦田会長

７月の理事会にお集まりいただきありがとうございます。本日もそうですが、連日猛暑が続いております。どうか体調管理には十分ご留意下さい。
さて、東日本大震災で犠牲となられた方の身元確認作業に本会からも伊藤学院長をはじめ、６名の会員の先生方に出動していただいたのですが、７月18日にその報告会が行われ、貴重な体験報告や意見を聞かせていただきました。会員へは、10月30日に開催される「警察歯科医会研修会」において講演、報告をしていただく予定となっています。
なお、本日の理事会終了後に、伊藤学院長より、身元確認作業、被災地の状況等についての報告を行っていただく予定となっていますので宜しくお願い致します。
また、タウンミーティングについて、７月７日の荒尾市を皮切りに開催し、郡市会員へ直接、会務についての様々な報告、或いは意見交換を行っています。その際に郡市の先生方から寄せられた意見、要望を今後の会務の参考とし、反映させていきたいと思っています。
本日は臨時代議員会・総会に関連する協議が中心となります。慎重審議を宜しくお願い致します。

報　告

総　　務：第４回理事会、第７・８回常務理事会、第３回新法人設立検討臨時委員会、第１回選挙管理委員会、第１回裁定審議委員会、城北地区各郡市歯会役員連絡協議会、タウンミーティング（荒尾市、玉名郡市、阿蘇郡市）、ねんりんピック2011健康フェア・相談コーナー運営委員会、総合政策プロジェクト会議、東日本大震災身元確認作業報告会、県医療・保健・福祉連携学会第１回企画実行委員会、第１回県医療審議会
学　　術：各郡市学術担当者会
社会保険：保険集団的個別指導、九州厚生局との打合せ、社会保険個別相談会、歯科衛生士の業務に関する社会保険説明会、国保連合会との勉強会
地域保健：地域保健打合せ、糖尿病診療情報提供書
広　　報：「熊歯会報」７月号編集・校正、TKU広報番組「医療あれこれ」収録
学校歯科：第79回日学歯総会、日学歯生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業連絡協議会、県学校保健功労表彰審査会、県学校保健会表彰審査会、県PTA災害見舞金安全会判定審査委員会、学校薬剤師支部連絡協議会、宇土郡市歯会フッ化物洗口に関する研修会
医療対策：医療相談事例報告、各郡市医療相談担当者会、上益城郡歯会定例研修会
セ･介護：口腔保健センターカルテ・会計チェック、障がい児（者）歯科研修会、口腔保健センター管理運営委員会
学　　院：学院役職員会、学院研修旅行、学院運営審議会、保健福祉センター臨地実習反省会、第１回学院体験入学
国　　保：第３回理事会、国保組合監査、全協理事長・役員研修会、県国保連合会理事会・通常総会

以上、６月20日から７月25日までの総務、各委員会他の動きについて、浦田会長及び担当各役員より報告がなされた。

報　告その２

１．会長報告

○原審査及び再審査査定件数率、点数率の状況について（社会保険のみ）
本県は全国的にも査定率が高めとなっており、また全国的には西日本、特に九州が高めの傾向となっている。
○平成22年度診療報酬等確定状況
社会保険のみのデータであるが、件数が２％増に対し点数は1.7％しか増加しておらず、改定率に届いていない。また、１日あ

たりの点数も1.9%増となっており、これも改定率には及ばないことが確認できる。
○審査委員の委嘱状況
委員の平均年齢について、医科58歳、歯科56歳となっており、以前と比べて年齢が低くなっている。
○歯科衛生士専門学院への研修留学
学院における留学生の受け入れについて、対応が可能かどうか現在検討している。

2．退会会員
・勝木洸一郎　会員（一般／阿蘇郡市）
7月20日付
・濵坂　　進　会員（一般／菊池郡市）
7月31日付

3．関係機関・団体からの役員等の推薦依頼
・熊本空港緊急計画連絡協議会／大阪航空局熊本空港事務所
【委　　員】小島　博文　副会長
【専門部会委員】勇　　励　常務理事
任期：平成23年4月1日～平成25年3月31日
・役員報酬検討特別委員会委員／日本学校歯科医会
宮坂　圭太　副会長
任期：平成23年4月1日～平成25年3月31日
・熊本県保健医療推進協議会計画検討専門委員会委員／熊本県健康福祉政策課
渡辺　賢治　専務理事
任期：委嘱の日～平成25年3月31日
・民事調停委員／熊本地方裁判所
前野　正春　会員
任期：平成23年4月1日～平成25年3月31日

4．名義後援使用依頼
【後援】
・第49回熊本県精神保健福祉大会／熊本県精神保健福祉協会
・熊本スペシャルニーズ歯科研究会第2回研修会／熊本スペシャルニーズ歯科研究会
・日本警察医会総会・学術講演会／熊本県警察医会
・第52回全国国保地域医療学会／熊本県国民健康保険団体連合会
【後援・歯科医師派遣】
・子育てすくすく☆こども博2011／株式会社テレビ熊本

5．重要書類の保管庫購入及び保管方法
今後、役員決裁を行う上で個人情報に関る書類・資料の保管及び管理方法については、暗証番号付きの保管庫を購入し、その取扱いマニュアルに従って運用することとした。

6．平成23年度会館管理チェック後の処理
会館の点検結果とその改善策について報告がなされた。

7．団体定期保険シェアの変更
団体定期保険（グループ保険）の引受（シェア）割合について、同保険の取扱いのなかった東京海上日動あんしん生命を0％とし、損保ジャパンひまわり生命を10%（前年度5％）とすること等の報告がなされた。
また、この保険制度の継続条件は加入率が35％以上となっているが、ぎりぎりの運営が続いているため、同保険への加入依頼も併せて行われた。

8．委員会事業企画
・総務・厚生委員会
「奥様医業経営塾」
開催予定日：平成23年9月
・学術委員会
「熊本県歯科医学大会」
開催予定日：平成24年2月5日（日）
午前10時～午後4時

9．委員会事業報告
・社会保険委員会
「国保連合会との勉強会」
開催日：平成23年7月15日（金）
・地域保健委員会
「歯の衛生週間・歯の祭典」
開催日：平成23年6月5日（日）
・学校歯科委員会
「熊本県学校歯科保健推進大会」
開催日：平成23年6月11日（土）

10．各会計6月末現況

11．8月行事予定表

12．その他
○各大学同窓会熊本支部連絡会
（小島副会長、八木常務理事）

協　議

1．新入会員の承認（承認）
親子会員1名の入会を承認した。

2．平成23年度臨時代議員会手続きスケジュール（承認）
手続きスケジュール表に沿って臨時代議員会の準備を進めていくこととした。

3．一般社団法人への移行決定（公益法人制度改革）（承認）
一般社団法人への移行を承認し、議案を一部修正の上、臨時代議員会、臨時総会へ上程することとした。

4．平成23年度特別会計熊本歯科衛生士専門学院会計収入支出補正予算（案）（承認）
原案通り承認し、臨時代議員会、臨時総会へ議案として上程することとした。

5．平成23年度一般会計熊本県歯科医師会会計収入支出補正予算（案）（承認）
原案通り承認し、臨時代議員会、臨時総会へ議案として上程することとした。

6．平成23年度臨時代議員会日程（案）（承認）
原案通り承認した。

7．平成23年度臨時総会の開催（案）（承認）
原案通り承認した。

8．中規模県歯科医師会連合会への提出協議題（承認）
原案通り承認した。なお、追加協議題があれば、28日午前中までに事務局まで連絡することとした。

9．第50回全日本学校歯科保健優良校表彰の推薦（承認）
原案通り承認した。なお、山鹿市立千田小学校については、DF指数（一人当り）が2.5と推薦基準値より高い為、念のため同小学校の学校歯科医へ確認することとした。

10．その他
監事講評：片山監事、西野監事
閉　　会：小島副会長

（広報　加藤　久雄）

各郡市新執行部紹介

人吉市（会長 今藤　隆文）

①年間行事、事業について

＜学術＞
・人吉・球磨臨床研修会（随時）
・人吉球磨合同学術講演会（８／20）
・安心安全歯科医療推進制度への協力

＜地域保健・医療対策＞
・４月高齢者のよい歯のコンクール代表選出
・６月歯の衛生週間（無料健診）
・８月スマイルフェスタ
・10月～11月歯周病健診（30才～70才の節目）
・訪問歯科診療（随時）

＜総務・厚生＞
・４月バースディ祝い品準備
・サーベイメーター貸し出し（５月、10月）
・９月健康診断
・10月研修旅行
・11月保健所の立ち入り検査への対応
・平成24年１月新年会

＜広報・学校歯科＞
・５月学校健診（４月勉強会）
・６月「歯の衛生週間」広報
　　小学校歯科保健指導・講話
・９月人歯会報発刊（31号）
・10月就学時健診
・11月「いい歯の日」広報
・県歯科保健条例への対応

＜センター・介護＞
・４月～介護認定審査会（４名体制）
・11月～お口の健康教室

＜その他＞
・毎月の例会・理事会
・４月人吉・球磨合同理事会
・５月歯っぴーネット幹事会（地域歯科保健連絡会）
・三師会ゴルフコンペ（随時）
・10月ねんりんピック2011熊本
・11月城南五郡市連絡会（八代）

・平成24年２月人吉市との連絡会
・タウンミーティング（未定）

②郡市会の内部で現在問題となっていること
・会員の高齢化に伴い70才終身制度の維持に対して不安があること。
・休日救急歯科診療（市長の決裁待ち）
・入会金の減額（総会で議案提出予定）
・地域レベルの事業に加えて県レベルの新規事業や県の委員の出務が増加していること。

③郡市会で現在計画している事業および将来の夢
・現在、新たに計画している事業はないが、乳幼児健診の事後措置としてフッ化物の応用を取り入れたい。
　市側と協議の場を持つ予定。
・将来の夢としては、２～３週間の長期休暇が取れて会員と家族とスタッフ及び技工所、材料店の慰安や研修ができること。

④郡市会のキャッチフレーズや特徴
「毎月の例会」を通して、迅速な情報伝達と会員の融和を行っていること。
記録を主とした「人歯会報」を毎年発行していること。
また、会の事業に対して、ほとんどの会員から進んで協力してもらっていること。

（中原　正弘）

八　　代（会長 中川　純一）

①年間行事、事業について
・やつしろ歯の祭典　八代地区の４会場で歯の衛生週間内の土曜日に終日行われる会のメイン事業
・厄入り晴れ、寿賀の祝い　会員参加率９割、戦前より続く八代歯科医師会の名物伝統行事
　新年会　夫人同伴、家族参加の厚生事業
・会員研修旅行
・技工士会との親睦会
・三師会懇談会
・学術講演会（年２回）、補助者講習会
・八代口腔保健センターにおける、日、祭、年末年始、お盆期間の休日診療
・学校健診における協力医派遣
・乳幼児健診、複合健診、ヤング健診等、各種健診への医師派遣
②郡市会の内部で現在問題となっていること
・公益法人化問題
・本会会員の県歯、日歯への未加入問題
・校医配置の不均等
・学校健診の協力医派遣における旧郡と市の

　統一
③郡市会で現在計画している事業および将来の夢
　会内部では特に新規の計画はありませんが既存各事業については会員の負担が増えない形でかつ会の理念に沿った形で計画の見直しは随時行っています。
　また本会の事業ではありませんが、病院歯科診療科の新設計画には、要望を行っています。
④郡市会のキャッチフレーズや特徴
　『会員の融和』と『地域貢献』をモットーにそのための事業や行事には特に力を入れたいと思っています。　　（上田　龍吾）

水俣芦北郡市（会長 若江　秀敏）

①年間行事、事業について
総務：
・例会・年５～６回。総会・年２～３回
・未入会員について対策
学術：
・例会時のビデオ研修
・学術講演会
・郡市歯科医師会・年２回（１回はスタッフ合同）
・医師会との合同研修会・年１回
・日常歯科臨床懇話会・「伊佐、出水、薩摩、水俣芦北」４地区合同学術講演会
・病診連携研修会・水俣総合医療センター懇話会
厚生：
・会員、関係者健康診断（８月）
・新年会の開催（１月、家族参加）
・会員の研修旅行・各診療所福利厚生事業
・医療安全管理義務（院内感染・医療機器、医薬品の安全管理）
公衆衛生：
・各市町村のイベントへの参加
・歯の衛生週間（各医院での無料歯科健診）
・高齢者のよい歯のコンクール

社会保険：
・例会時の社保研修会及び質疑応答
②郡市会の内部で現在問題となっていること
　未入会者対策・入会金・休日当番について。
　会員数が少ないため役割分担が困難なこと。
③郡市会で現在計画している事業および将来の夢
　医師会との合同研修会、懇親会での病診連携の強化。
　水俣総合医療センターを軸に、水俣芦北に隣接する鹿児島県の歯科医師会との合同学術講演会、懇親会で親睦を深め情報交換。
④郡市会のキャッチフレーズや特徴
　少人数ですので全員参加・地域密着の歯科医師会。
（鬼塚　友文）

球 磨 郡（会長 秋山　　喬）

①年間行事、事業について

４月　総会
８月　学術講演会
１月　新年会
３月　老健施設歯科健診

理事会・例会を不定期開催。

人吉市歯科医師会と合同で臨床研修会（年３回）。

②郡市会の内部で現在問題となっていること

非会員問題（歯科医師ではない経営者の歯科医院、または地元に縁故の無い会員が多く勧誘しても入会してくれない。また、球磨郡は広く、地域的にむしろ人吉市に近い場所もあり入会後に苦慮する点もあり入会を勧められない地区もある。）

③郡市会で現在計画している事業および将来の夢

海外研修

④郡市会のキャッチフレーズや特徴

みんな仲良く、すべての役職全員参加

（山村　礼二）

天草郡市（会長 久々山芳文）

①年間行事、事業について

・毎月１回（第２火曜日）学術研修会
・５月　三師会ゴルフ、親睦会
　　救急救命講習会
・６月　長寿お祝いの会
・６月、11月　天草市健康フェスタ参加
・８月　三師会合同学術研修会
・９月　会員健康診断
・10月　歯牙供養祭、天草歯科学会
　　天草郡市歯科医師会80周年記念式典、祝賀会
・11月　会員研修旅行
・１月　新年会
・３月　通常総会

②郡市会の内部で現在問題となっていること

・未入会者の増加
・小中学校の統廃合に伴う学校歯科医の問題
・会員の高齢化
・休日当番制

③郡市会で現在計画している事業および将来の夢

・天草郡市歯科医師会が今年創立80周年を迎え、10月22日（土）に記念式典、祝賀会を開催します。
・初めての試みとして老健施設を訪問して歯科無料健診、義歯のネーム入れ等を計画してます。

④郡市会のキャッチフレーズや特徴

・和気あいあいとした楽しい歯科医師会です。

（森口　茂樹）

国保組合からのお知らせ

40～74歳のご家族の皆さまへ

特定健診を受けましょう

先生のご家族

9，500円

※定期健診を基本設定にしています

特定健診に変更することができます

従業員のご家族

7，500円

※特定健診の項目のみ

注 意　特定健診に変更されると追加項目は受診できません

昨年からの変更点♪

① 健診委託機関の変更

② 健診料の見直し（定期健診 9,800円→9,500円　特定健診7,500円）　NEW

※基本設定の定期健診は健診項目が充実していますが、項目を絞って特定健診の項目のみの受診も可能です。

上記金額の内**5，000円は当組合が負担**します。詳しい内容は対象者宛に個別にご案内している封書にてご確認ください。

国保組合

お知らせ

平成23年度臨時代議員会・臨時総会の予告

下記の通り平成23年度臨時代議員会・臨時総会を開催いたしますのでお知らせします。

記

臨時代議員会

日　時：平成23年９月17日（土）　午後３時～

会　場：熊本県歯科医師会館　４階ホール

※代議員会は公開となっています。傍聴を希望される場合は、会議場後方に席を用意してありますので、ご来場下さい。

臨 時 総 会

日　時：平成23年９月17日（土）　午後５時～（代議員会終了後）

会　場：熊本県歯科医師会館　４階ホール

地域医療における障害者歯科のあり方

― 平成23年度障がい児（者）歯科研修会 ―

センター・介護委員会

６月26日（日）午前10時より県歯会館４Ｆホールにて「地域医療における障害者歯科のあり方」と題して、福岡歯科大学医科歯科総合病院長で福岡歯科大学成長発達歯学講座障害者歯科学分野小嶋寛教授をお招きし講演会が開催された。

浦田会長の挨拶の後、「自分なりの思いを話したい」と前置きされ、約３時間にわたり講演が行われた。障害者歯科学とは、精神や身体の障害について、また障がい者にみられる歯科疾患の特質を、原因と症状について研究し、診断、予防、治療法の研究と開発を行い、それを教育と歯科診療に具体化させていく歯科学の一分野である。歯科医師が障がい者として歯科診療を行っている自閉症・精神遅滞・ダウン症候群・パーキンソン病・認知症などは歯科治療を困難にする障害と思いがちであるが、医師はそれを疾病として治療していると述べられた。

今回の講演では、精神遅滞と自閉症を主な対象疾患として取り上げた。精神遅滞の基準は、IQ（知能指数）＜70でIQ＝知的年齢÷暦年齢×100と規定。程度として、軽度（学習可能）：身辺処理可能・社会的自立可能・抽象的思考が困難。中等度（訓練可能）：介助あれば身辺処理可能・環境変化への適応能力が弱い。重度（要介護）：身辺処理は終生介助が必要・言語による意思交換と環境適応が困難。最重度（生命維持）：身辺処理不能・自発的意思表示なし。口腔内の症状として口腔衛生状態が悪く齲蝕、歯周疾患を認める。また治療を拒絶するため歯科疾患の放置を認める。全身的要因との関連として、顎・顔面の奇形、歯の発育異常、歯の萌出異常がある。

自閉症は特有の口腔症状はないが、歯科治療には困難をきわめる。社会性障害・コミュニケーション障害・想像力障害などがある。

こういう状態の患者さんの治療は、治療の必要性を説いても治療に同意してもらえない。そうなると対応には先入観と誤解の解消が必要になる。しかし精神遅滞や自閉症などの患者さんは自分自身では治療の必要性を感じておらず、保護者や周囲の人が治療させようといている。ここで治療の体験をし、何を行うか判断してもらう。質：どんな感じがするのか？、量：どれくらい痛いか？、時間：数秒の体験の繰り返し、を簡単なものから練習し、どれだけ我慢すれば終わるのかを体験させ、治療は周囲の意向によるのではなく必然的にやることに決まっていると認識させるとのことであった。

自分なりの思いを話される

また障がい児・者が受診する歯科医療機関のアンケートでは近隣に障がい者専用の歯科診療センターや、大学病院等がない地域では、６割以上が近くの開業医を受診しており、便利さが求められている。最初から高次医療機関を選択するわけでもなく、地域の歯科医療機関には期待が寄せられているとのことであった。

講演の最後に精神遅滞の患者さん、自閉症の患者さんが受診し、治療を行っているビデオが紹介された。最初は診療台に座ることすらできなかった患者さんが、回を重ねると、一人で座り治療を受けていた。

障がい児・者の診療は一次医療機関での、診査、診断をしっかり行い、治療困難な場合は、二次・三次医療機関で行い、定期検査、メインテナンス、保健指導等を再び一次医療機関で行う医療連携をとることが重要であると述べられ、障がい者の8020の達成にむけ色々なことを研究し診療に役立てたいと講演をまとめられた。

（センター・介護　青砥　圭吾）

医療相談・苦情に対応する最良の環境の構築を

― 各郡市歯科医師会医療相談担当者会議 ―

医療対策委員会

7月2日（土）午後5時から、県歯会館第1会議室において、各郡市歯科医師会医療相談担当者会議が行われた。原田委員が進行し、温委員が開会を行った。浦田会長より「今年度になって苦情の件数が減ってきているが、これは東日本大震災の影響もあるかもしれない、また、昨年度から苦情のあった歯科医院への通知書を出しているのでその効果もあると思う。」と挨拶があり、日頃の医療対策委員会並びに各郡市の医療相談担当者の労をねぎらった。

続いて冨屋理事が「自らの務めは、本会委員や各郡市の医療相談担当者が医療相談・苦情に対応するに当たっての最良の環境を県歯科医師会内部で構築していく事であり、その任務を全うするためには、微力ではありますが、いろいろな形でご提言させて頂く覚悟である。」と挨拶し、理事としての所信を表明した。

報告・協議

岡田委員長より

（1）平成22年度の事例分析・検討。

永松副委員長より

（2）各郡市医療担当者の心得と各郡市会員に対しての情報提供－①患者との接触②実際の電話対応③当該歯科医師並びに各郡市会員に対しての情報提供。

我那覇委員より

（3）事例発生から対応処理・通知書発送、またその内容の公開限度と一連の流れ。

徳丸委員より

（4）守秘義務について－①患者の秘密保持希望に関する守秘義務②当該歯科医師の情報に関する守秘義務について説明がありそれぞれについて話し合った。

患者と会員のために話し合う担当者

その後、各郡市の事前質問に答え、質疑応答を行った。議事の進行は滞りなく終了し、閉会を犬束委員が行った。

医療対策委員会は、患者からの医療苦情相談と会員からの相談対応に加えて、熊本大学歯科口腔外科との協議会、熊本県警との協議会、顧問弁護士との協議、損保ジャパンとの協議を行いながら、常に会員の為に活動している。また、保健所の立ち入り検査に必要な医療安全対策書を作成し、現在、岡田委員長・温委員・犬束委員が依頼を出された各郡市を回り、その活用法の説明会も行っている。

さらに、医療対策講演会として、本年11月27日（日）に患者と医院の双方向コミュニケーションを深めるために「患者さんの心と信頼をつかむコトバづかいと話し方」の著者である山岸弘子氏を講師にお招きし、接遇講演会を予定している。多くの会員・スタッフの参加を期待している。

（我那覇生純）

郡市会だより

神様も祝福!?

― 厄入・厄晴れ祝賀会 ―

八代

6月11日（土）午後2時より八代宮神殿において人生の節目を迎えられた8名の会員のご健康を祈る祈願祭が厳かに行われた。当日は朝からバケツをひっくり返したような大雨、いったいどうなることかと危惧されたが祈願祭が始まる時刻には雨は上がり皆ホッとした表情で参拝所に集合した。本日の主役の8名は、傘寿の澤田宣彦会員、還暦の上元ふみ子会員、厄晴れの中村徹生会員、溝口貴志会員、宮﨑修一会員、清藤寿晃会員、厄入りの山口貴久会員、松枝勝昭会員である。皆、神妙な面持ちで祈祷を受けた後、二礼二拍手一礼をもって参拝して祈願祭は恙なく終了した。その後、神殿をバックに会員全体で記念撮影を行い八代宮を後にした。

続いて午後3時から八代ロイヤルホテルにて祝賀会が催されたのであるが不思議なことに会員が徒歩でホテルに到着したまさにその時間から外は再度土砂降りの大雨！天がこの祝賀会を祝ってくれてるようだった。

祝賀会は司会進行を宮本名留彦会員、主役の方々の紹介を世話人の前田会員が担当された。中川会長もお祝いの言葉とともに地域医療についての現状の報告、そして会員の更なる協力をお願いしたいとの話があった。その後、お一人ずつの感謝の言葉を頂戴し上三垣会員の乾杯の発声にて祝賀に突入となった。広い会場のあちこちでお祝いの会員を囲む輪ができて和気あいあいに話は弾み年齢の差など関係なく笑い声に包まれ会は進んでいった。終了予定時刻はあっという間に過ぎて上田会員の音頭で万歳三唱、割れんばかりの拍手の中、祝賀会はとりあえずお開きとなった。まだ外も明るいし、今からが本番なのであるが、、、。

祈願される澤田宣彦会員と上元ふみ子会員

最後に、上田龍吾副会長はじめ世話人を担当してくださった7名の先生方、本当にお疲れ様でした。

（岩崎　晃司）

新入会員 NEW

①今もっとも関心のあることは何ですか。
②自分が希望する歯科診療とはどのようなものですか。
③他の歯科医院にはない自分の医院の特色を教えてください。
④今後の抱負は何ですか。

親子会員

壽永　旭博
（トシナガ　アキヒロ）

上天草市大矢野町
上1509-6
としなが歯科医院

①インプラント治療と歯牙再生療法
②患者の口腔内を再建することにより、摂食機能を向上させ、健康促進の一役を担うもの
③PRGF治療を行っている
④日本口腔インプラント学会専門医資格の取得

郡市会だより

世界一長寿国の歯科医師はまだまだこれから

― 寿賀の会 ―

荒尾

6月10日19時30分より、ホテルヴェルデにて緒方健一・安武真理子会員の還暦を祝う、寿賀の会が行われた。

残念ながら現在ケガ療養中のため安武会員は欠席であったものの、両会員を祝うために、多くの会員が参加した。

福嶋会長の祝辞のあと、還暦を迎えた会員には会では慣例通り、赤い頭巾とちゃんちゃんこを着用していただく事になっており、照れながら袖を通された緒方会員がご自身の歯科医師を目指されたきっかけから学生時代、そして荒尾歯科医師会での今までの思い出を挨拶の中で話され、笑顔の絶えないイメージをお持ちの緒方会員が若干緊張した面持ちでしかも淡々と語る姿が非常に印象的だった。

皆でなごやかにお祝い

慣例の姿でスピーチ

またやむなく欠席された安武会員の実弟である薪会員が代わりに記念品を受け取り、簡単に挨拶された。安武会員の一日も早いご回復を願うばかりである。

その後の祝宴はいつもの荒尾歯科医師会会員同士の密な縦のつながりの中で盛況のうちに終了した。

（坂田　輝之）

ますます元気

― 古希祝賀会 ―

天草

東日本大震災から3ヶ月が過ぎた中、6月11日（土）午後6時より、旅館新和荘海心にて天草郡市歯科医師会元副会長横山紘二郎会員の70歳古稀祝賀会が行われた。

はじめに久々山会長が「横山会員の地域における活躍、特に天草市ハンドボール協会会長、日中友好など多方面における活動があり、これからもますます精力的に行動されることを期待します。」と祝辞を述べられた。古稀ということで紫色の頭巾とちゃんちゃんこを身につけられた横山会員に久々山会長から花束が贈呈され、続いて横山会員を人生の手本として鑑みる小田会員からも花束の贈呈が行われた。

会は宴会へと移り。東日本大震災後3ヶ月が経ち、東北の復興に思いを寄せ、東北の日本酒が会員に振舞われた。盛大にお祝いし、祝賀会は終了した。

ますます精力的に活動

（松田　教裕）

郡市会だより

医科・歯科・薬科の連携について協議

― 城北地区各郡市連絡協議会 ―

6月25日（土）午後4時から、司ロイヤルホテルにて、第26回城北地区各郡市歯科医師会連絡協議会が、城北地区連絡協議会主催、玉名郡市歯科医師会幹事担当として開催された。県歯から、宮坂副会長、渡辺専務理事、八木常務理事を来賓としてお招きし、森玉名郡市副会長の挨拶で会議が始まった。引き続き、冨永玉名郡市会長、宮坂県歯副会長の挨拶があった。座長に冨永玉名郡市会長、副座長に神山山鹿市会長を選出し、協議を進めた。協議内容は、①「医科・歯科・薬科の連携について」～地域社会への総合的な医療・介護・福祉の提供のために～、②各郡市からの質問事項について、の2項目について話し合った。各郡市の活動内容の紹介、それらの活動についての他の郡市からの質問があり、連携をすすめるためのこつや今後どのように進めていけば、スムーズな活動ができるか議論が活発に行われた。最後に、次期開催郡市の神山会長の挨拶、高崎玉名郡市常務理事の閉会の挨拶で終了し、引き続き、同ホテルで懇親会が取り行われた。この実りのある会議を機に、さらに医科・歯科・薬科の連携がすすみ、地域社会への広い貢献がなされていくことが期待された。

活発な議論

（桐野　美孝）

玉名

日頃のストレスを発散

― ボウリング大会 ―

7月1日（金）19時30分より、毎年恒例行事の玉名郡市歯科医師会ボウリング大会が司ボウルにて行われた。

平日の夜にもかかわらず、約60名という大勢の参加のもと、森副会長の始球式で大会が始まった。

1球投げるたびに歓声が上がり、熱気あふれる会場で2ゲームを楽しく行った。成績は下記の通りである。

団体戦　優　勝：小林歯科
　　準優勝：大林歯科
　　3　位：ながひろ歯科
個人戦　優　勝：春野　惟一（春野歯科）
　　準優勝：谷口　美和（境歯科）
　　3　位：前島さおり（ながひろ歯科）

その後司ホテルで表彰式と懇親会が行われた。又それに先立ちスタッフの永年勤続表彰も行われ5年（12名）10年（2名）、15年（3名）、20年（3名）の対象者に対して記念品が贈られた。

冨永会長の挨拶の後、懇親会となったが皆ボウリングの後だけあってすごい食欲で、料理が乗った皿があっというまになくなっていった。おなかが膨れたところで、表彰式が行われた。

和やかな雰囲気

個人戦優勝の春野会員

ボウリング大会、懇親会とも大いに楽しむ事ができ、日頃のストレスを発散できた。参加者の皆さんお疲れ様でした。

（永廣　有伸）

H.23.8

会　務　報　告

自　平成23年６月20日
至　平成23年７月25日

所管	日付	摘要	出席
総　務	６月20日	肥後医育振興会定時評議員会（ＫＫＲホテル）	浦田会長
	21日	第１回選挙管理委員会	福田委員長、他全委員、浦田会長、小島副会長、渡辺専務理事、八木常務理事、牛島理事
	22日	副会長会議	浦田会長、小島・中嶋・宮坂副会長、渡辺専務理事
		第４回理事会 （１）新入会員の承認　（２）第65回九州歯科医学大会の運営 （３）退職役員、代議員会議長・副議長、代議員、委員会委員の表彰者　ほか	浦田会長他大林理事を除く全役員、伊藤学院長
	24日	県保険医協会との懇談会（熊本市）	浦田会長他常務理事以上全役員、澤田事務局長
	25日	城北地区各郡市歯会役員連絡協議会（玉名・司ロイヤルホテル）	宮坂副会長、渡辺専務理事、八木常務理事
		日本歯科大学熊本校友会総会・懇親会（熊本市）	浦田会長、堤顧問
	27日	県防衛協会定期総会（ホテルニューオータニ）	浦田会長
	29日	第１回裁定審議委員会 （１）委嘱状伝達　（２）裁定審議委員会委員の任務　（３）今後の委員会運営	上三垣委員長他全委員、浦田会長、小島副会長、渡辺専務理事、牛島理事
	30日	職員夏期賞与支給式	浦田会長
	７月１日	宮城県身元確認出動に関する広報インタビュー	浦田会長、伊藤学院長、加藤理事
		会計打合せ	浦田会長、伊藤学院長、小嶋副会長、渡辺専務理事、松岡・八木常務理事
	２日	月次監査　６月までの現況監査	片山・西野監事
		熊本市歯会親睦大会（ホテルキャッスル）	浦田会長、渡辺専務理事
	５日	第３回新法人設立検討臨時委員会	牛島委員長他全委員
	６日	熊本空港緊急計画連絡協議会（くまもとエミナース）	小島副会長
		第717回支払基金幹事会（支払基金）	浦田会長
		第７回常務理事会 （１）平成23年度臨時代議員会手続きスケジュール （２）一般社団法人への移行決定　（３）平成23年度臨時代議員会日程　ほか	浦田会長他常務理事以上全役員、牛島理事
	７日	タウンミーティング（荒尾市）（荒尾市医師会館）	浦田会長、渡辺専務理事
	８日	三師会懇談会（熊本市）	浦田会長、小島・中嶋副会長、渡辺専務理事、八木常務理事、澤田事務局長
	９日	熊本矯正歯科研究会講演会・懇親会（アークホテル熊本）	浦田会長
	11日	会計打合せ	渡辺専務理事、八木常務理事、吉永会計士
	12日	警察歯科医会理事会 （１）委嘱状伝達　（２）東日本大震災に伴う検視活動 （３）平成23年度の実施訓練　ほか	浦田会長他11役員
	13日	ねんりんピック2011健康フェア・相談コーナー運営委員会（県庁）	宮坂副会長
		第１回日歯青申連理事会（日歯会館）	前野会員
		県へき地保健医療対策に関する協議会（熊本テルサ）	椿理事
	14日	県との新公益法人制度に関する個別相談会（第５回）（県庁）	澤田事務局長他２名
		海外（中国）留学生表敬訪問	浦田会長、小島副会長、八木常務理事
	14日	本会事業・会計監査 Ｈ22年度決算、Ｈ23．６月末現況監査	浦田会長、中嶋副会長、渡辺専務理事、八木常務理事、片山・西野監事、吉永会計士
	15日	総合政策プロジェクト会議 未入会者対策	小島副会長、伊藤学院長、八木常務理事、牛島・椿理事
	18日	東日本大震災身元確認作業報告会（ホテル日航） 宮城県への検死活動会員６名	浦田会長、小島・中嶋副会長、渡辺専務理事
	19日	第１回県社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会保健福祉推進部会（熊本テルサ）	中嶋副会長
		県医療・保健・福祉連携学会第１回企画実行委員会（県医師会館）	牛島理事

所管	日付	摘要	出席
総　務	20日	第８回常務理事会	浦田会長他常務理事以外全役員、牛島理事
	22日	第１回県医療審議会（県庁）	浦田会長
		九州各県事務局長連絡会（長崎県歯会館）	澤田事務局長
		保健福祉センター臨地実習反省会（学院校舎）	伊藤学院長他２名
		タウンミーティング（玉名郡市）（玉名市文化センター）	浦田会長、渡辺専務理事、前田理事
	23日	タウンミーティング（阿蘇郡市）	浦田会長、中嶋副会長、渡辺専務理事、勇常務理事
		各大学同窓会熊本支部連絡会（ＫＫＲホテル熊本）	小島副会長
学　術	７月８日	学術委員会　（１）各郡市学術担当者会　（２）バイタルサインセミナー （３）日歯ＤＶＤセミナー　ほか	椿理事、添島委員長他全委員
	16日	各郡市学術担当者会 （１）県歯平成23年度事業計画　（２）各郡市平成23年度事業計画 （３）各郡市Ｅシステム登録状況　ほか	浦田会長、小島副会長、渡辺専務理事、椿理事、井上副委員長他６委員
社会保険	６月23日	保険集団的個別指導（ＫＫＲホテル）	前田理事、桐野・隈井・野田委員
	28日	九州厚生局との打合せ	浦田会長、中嶋副会長
	７月２日	社会保険個別相談会 相談者：２名	前田理事、田中委員長他３委員
		歯科衛生士の業務に関する社会保険説明会打合せ	田中委員長他３委員
		社会保険委員会 （１）会員向け発行物　（２）個別指導立会い・個別相談会 （３）衛生士向け社保説明会　ほか	中嶋副会長、勇常務理事、前田理事、田中委員長他８委員
	９日	歯科衛生士の業務に関する社会保険説明会打合せ	中嶋副会長、前田理事、田中委員長他３委員
	15日	国保連合会との勉強会 出席者：14名（審査委員７名、連合会議員７名）	前田理事
	21日	保険個別指導（ＫＫＲホテル）	中村悟・橋本・中村直委員
	23日	歯科衛生士の業務に関する社会保険説明会 参加者：209名	浦田会長、中嶋副会長、勇常務理事、前田理事、田中委員長他10委員
地域保健	６月22日	地域保健打合せ　（１）診療情報提供書	田上理事
	７月９日	地域保健委員会 （１）歯の衛生週間事業　（２）九州口腔衛生学会　（３）地域保健担当者会　ほか	渡辺専務理事、田上理事、川瀬委員長他全委員
広　報	６月23日	広報小委員会 （１）会報６月号・第１回校正	加藤理事他３委員
	28日	熊日新聞社との打合せ （１）医療ＱＱに係るアンケートに関する意見交換会	宮坂副会長、渡辺専務理事、加藤理事
	30日	広報小委員会 （１）会報７月号・第２回校正	加藤理事、佐藤委員長他１委員
	７月15日	広報委員会 （１）会報７月号・編集	加藤理事、佐藤委員長他全委員
	21日	ＴＫＵ広報番組「医療あれこれ」収録（口腔保健センター） （１）８月３日（水）放送分	宮坂副会長
	22日	広報小委員会 （１）会報７月号・第１回校正	加藤理事、佐藤委員長他３委員
学校歯科	６月22日	第79回日学歯総会（日歯会館）	大林理事
	23日	日学歯生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業連絡協議会（日歯会館）	河原委員長
	28日	県学校保健功労表彰審査会・県学校保健会表彰審査会（県庁）	宮坂副会長
	７月３日	学校薬剤師支部連絡協議会（県薬剤師会館）	宮坂副会長
	21日	県ＰＴＡ災害見舞金安全会判定審査委員会（県総合福祉センター）	西野監事
		宇土郡市歯会フッ化物洗口に関する研修会（宇土市民会館） フッ化物洗口について～学校歯科医としての対応～	大林理事
医療対策	６月23日	医療相談 （１）医療面談　（２）難事例検討	岡田委員長他２委員

所管	日付	摘要	出席
医療対策	24日	医療対策小委員会 （１）各郡市医療相談担当者会議打合せ　（２）平成22年度事例分析・検討	冨屋理事、岡田委員長他３委員
	７月２日	各郡市医療相談担当者会 （１）平成22年度の事例分析・検討　（２）各郡市医療相談担当者の心得と各郡市会員に対する情報提供　（３）事例発生から対応処理・通知書発送、またその内容の公開限度と一連の流れ　ほか	浦田会長、小島副会長、渡辺専務理事、冨屋理事、岡田委員長他６委員
	15日	医療対策委員会 （１）事例報告検討　（２）各郡市担当者会（今後の課題） （３）九州各県医療安全対策担当者会　ほか	冨屋理事、岡田委員長他全委員
	19日	上益城郡歯会定例研修会（御船町カルチャーセンター）	岡田委員長
	22日	医療対策小委員会 （１）九州各県歯科医療安全担当者会 （２）提出協議題の検討及び作成　（３）統一フォーマット事例の検討　ほか	冨屋理事、岡田委員長他１委員
センター･介護	６月25日	障がい児（者）歯科研修会事例打合せ	松岡常務理事、松本理事、平井委員長他全委員
	26日	障がい児（者）歯科研修会 受講者：55名	浦田会長、宮坂副会長、松岡常務理事、松本理事、平井委員長他全委員
	７月１日	県介護支援専門員更新研修（熊本交通センターホテル）	井手委員
		口腔保健センターカルテ・会計チェック（口腔保健センター）	五島委員
	14日	センター・介護小委員会 （１）障がい児者口腔ケア地域リーダー育成事業日程 （２）介護者歯科実技研修事業　（３）口腔センター運営検討会	松本理事他、平井委員長他４委員
	20日	口腔保健センター管理運営委員会	浦田会長他常務理事以上全役員、松本理事
総務･厚生	６月27日	総務・厚生小委員会 （１）九州各県担当者会の回答の検討・確認　（２）健康診断各都市アンケート （３）厚生だより　ほか	牛島理事・池嶋委員長他１委員
学　院	６月22日	高校訪問（山鹿市・菊池郡市） 訪問：８校	伊藤学院長、菊池郡市歯会荒木会長他１名
	23日	高校訪問（熊本市） 訪問：７校	伊藤学院長、出口講師
		高校訪問（天草郡市） 訪問：10校	天草郡市歯会布井常務理事、奥村課長
	27日	高校訪問（熊本市） 訪問：８校	伊藤学院長、出口講師
		高校訪問（阿蘇郡市、上益城郡） 訪問：７校	奥村課長
	28日	高校訪問（宇土郡市、下益城郡、人吉市、球磨郡） 訪問：７校	出口講師他１名
	７月７日	学院役職員会	伊藤学院長他２名
	13日	学院研修旅行（至16日）（北海道） 第46期生：50名	逢坂副学院長他２名
	19日	学院運営審議会	浦田会長、伊藤学院長他８委員
	22日	保健福祉センター臨地実習反省会	伊藤学院長他２名
	23日	第１回学院体験入学 参加者：33名	
国保組合	６月23日	国保組合監査	原田・西野監事、浦田理事長、桑田常務理事
		第３回国保理事会 （１）平成23年度補正予算(案)　（２）平成22年度決算 （３）平成23年度臨時組合会日程　ほか	浦田理事長他全役員
	24日	全協事務（局）長研修（全国町村会館）	田代主任
	７月７日	全協理事長・役員研修（八重洲富士屋ホテル）	上野副理事長
	11日	県国保連合会理事会（ＫＫＲホテル熊本）	浦田理事長
	25日	県国保連合会通常総会（ＫＫＲホテル熊本）	浦田理事長

医療後継者育成は全寮制の秀明学園で

知・技・心の調和のとれたエリートを育て33年…
秀明教育が医療の世界で高く評価されています。

■ 秀明学園の特色 ■

- ●月曜登校、金曜帰宅……**4泊5日の全寮制**
- ●ムリ、ムダ、ムラのない……**中・高一貫教育**
- ●英国留学2回で……**国際人の育成**
- ●父母と学校の「共育」で……**子供の夢を実現**

医歯学部主要合格大学

医学部				歯学部			
大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数
東京大学 理科Ⅲ類	3	慶應義塾大学	3	北海道大学	2	昭和大学	54
北海道大学	2	防衛医科大学校	8	九州大学	2	愛知学院大学	12
東北大学	4	自治医科大学	2	東京医科歯科大学	5	大阪歯科大学	17
名古屋大学	2	産業医科大学	2	新潟大学	2	北海道医療大学	39
大阪大学	1	日本医科大学	32	岡山大学	1	岩手医科大学	30
九州大学	1	東京慈恵会医科大学	19	広島大学	2	奥羽大学	102
東京医科歯科大学	1	順天堂大学	47	九州歯科大学	3	明海大学	129
千葉大学	6	昭和大学	54	長崎大学	2	神奈川歯科大学	70
筑波大学	1	日本大学	65	鹿児島大学	2	鶴見大学	79
群馬大学	3	東京医科大学	50	東京歯科大学	60	松本歯科大学	78
新潟大学	6	東邦大学	71	日本大学・歯、松戸歯	120	朝日大学	32
山梨大学	7	東京女子医科大学	7	日本歯科大学・生命歯、新潟歯	169	福岡歯科大学	2
上記以外、国公立18大学52名　私立17大学818名							

※数字は1982年～2011年度の延べ人数 ※順不同

地区別学校説明会

開催日	会場		時間
9月10日(土)	名古屋	ホテルサンルートプラザ名古屋	13：00～15：00
9月17日(土)	御茶ノ水	秀明学園東京本部	

学校見学会

開催日	会場	時間
10月16日(日)	本校	13：00～15：00
10月30日(日)		
11月13日(日)		

文化発表会

開催日	会場	時間
10月8日(土)	本校	9：00～15：00
10月9日(日)		

説明会・見学会参加、資料ご希望の方は、電話・ホームページで

学校法人　秀　明　学　園

進学相談・学校見学随時受付中

秀　明　中　学　校

（併設　秀明高等学校）

〒350-1175　埼玉県川越市笠幡4792　☎049-232-3311（入試室直通）FAX.049-232-6614　秀明学園　検索

事業課からのご案内

その1

団体定期（歯科医師会専用グループ保険）のご案内

保険期間　平成23年8月1日から1年間（中途加入できます）

★最高「２８００万円」保障！無診査で加入 OK！
★配偶者も１０００万円まで加入 OK！
★１年更新で配当金は加入者へ還元！
★個人保険より団体保険が安い！
★入院保障も１日１５,０００円まで OK！

団体定期保険は歯科医師会が契約者になり保険料を一括納付しています。
会員だけがいつでも自由に加入できる制度です。**是非ご加入下さい！**

その2

個人でご加入の保険も保険料納付は団体収納扱いでお願いします!

下記の保険会社と団体収納契約をしておりますので、歯科医師会の口座引落しがご利用できます。
保険料が団体割引でお安くなります。ご加入の保険内容に影響はありません。
手続きは簡単です。事務局が代行します。**是非ご利用下さい！**

かんぽ生命	第一生命	住友生命
日本生命	T&D ﾌｨﾅﾝｼｬﾙ生命	明治安田生命
朝日生命	富国生命	ｱﾒﾘｶﾝﾌｧﾐﾘｰ生命
ﾒｯﾄﾗｲﾌｱﾘｺ	損保ジャパンひまわり生命	三井生命

＊詳細につきましては　県歯事務局 TEL:096-343-8020 担当　田尻　までご連絡ください

9 行事予定

6日（火）	第11回常務理事会
17日（土）	臨時代議員会
20日（火）	第12回常務理事会
28日（水）	第7回理事会

熊本県ご当地よ坊さん

編集後記

夏だ！海だ！
娘たちを誘う…。が
「焼けるから行かな～い♪」
と言う中3、高3の娘たち
もっと夏を楽しもうや！（M・M）

8020 歯からはじめる。笑顔ヘルC

発行日／2011年８月15日発行
発行人／浦田　健二
発行所／社団法人　熊本県歯科医師会　〒860-0863 熊本市坪井2丁目4-15
TEL.096-343-8020　FAX.096-343-0623
URL http://www.kuma8020.com
印刷所／コロニー印刷